



令和7年度三好市立芝生小学校グランドデザイン



徳島教育大綱

基本方針

個性と国際性に富み、夢と志あふれる「人財」の育成

学校教育目標

自他を尊び ともに学びあい ともに支えあう
知・徳・体の調和のとれた子どもを育成する

三好市教育振興計画

「郷土を愛し、生涯を通して『学び』を実現する教育の創造」

三好市教育委員会 基本目標

「一人ひとりが輝く、活力ある教育の推進」

三好市教育委員会 学校教育重点施策

めざす学校像

- ◎児童が学びたい学校
- ◎保護者が通わせたい学校
- ◎教職員が勤めたい学校

やさしく

めざす子ども像

かしこく

思いやりのある子

進んで学びあう子

たくましく

健康でねばり強く
努力する子

めざす教師像

- ◎人間性豊かで信頼される教職員
- ◎専門性を高め、授業改善に努める教師
- ◎家庭や地域との信頼を築き、ともに伸びようとする教師

ナンバーワンスクール

郷土を愛し、
未来を切り拓く児童の育成

地域とともにある学校づくり

ステップアップスクール

よく聴き、考え、他者と協働しながら
主体的に行動する児童の育成

豊かな心

重点項目①互いに尊重し合う人権教育を推進する。

- 【方策1】支援教育便りを発行したり、多様性や個性について話したりする。
- 【方策2】人権標語を作ったり、人権集会を行ったりする。
- 【方策3】やるキッズ班（異学年集団）で活動したり、なかよくなろうDAYで全校遊びをしたりする。

重点項目②実践力を高める道徳教育を推進する。

- 【方策1】自ら考え、議論する道徳の授業実践を目指す。
- 【方策2】朝のあいさつ運動を通して礼儀やマナー、相手を尊重する心を育てる。
- 【方策3】三村用水学習や地層学習等の地域学習を充実させ、郷土愛を育む。

重点項目③豊かな心を育てる体験活動を充実させる。

- 【方策1】ゲストティーチャーや学校ボランティアの方と共に活動をする中で、社会性を育む。
- 【方策2】子ども園、中学校、支援学校との校種間交流を通して、コミュニケーション能力を高め、よりよい人間関係を築く。

学力向上

重点項目①基礎・基本の定着を目指し、自己表現を高めて学力向上に取り組む。

- 【方策1】学年の実態に応じた授業の振り返りを、各時間ごとや単元ごとに行うようにする。
- 【方策2】自己肯定感を高めるための成功体験を積ませるために、外部講師を活用した体験活動や各学年での交流体験を取り入れる。
- 【方策3】発表を苦手とする児童のために、文字に起こして書く時間を充実させ自分の考えを言葉にしてまとめる時間をとったり、聴く側は相手の方を向く、相槌をうつなどの相手を思いやった態度でのぞめるようにしたりする。

重点項目②読書活動を充実させ、読む力を高める。

- 【方策1】あおぞら号（移動図書）や学級文庫、読み聞かせ活動を活用して、自分では選べないようなさまざまな本にも触れる場を設定し、読書への関心を高める。
- 【方策2】並行読書を通して多角的に物事を見ることができるようにし、物語や説明文への理解を深められるようにする。
- 【方策3】読む際には、重要な部分や課題に関係する部分にサイドラインを引いたり、丸で囲んだりして、読み取るポイントを意識させる。

体力向上

重点項目①「体力向上計画」に基づく体力向上政策に取り組む。

- 【方策1】業間休みにおける「仲良くなろうデー」の参加率を100%にするとともに、終了後も外遊びを続ける児童を増やす。
- 【方策2】新体カテストの項目に準じた運動や、体幹を鍛える運動を体育の授業で行い、体カテストのスコアアップを図る。
- 【方策3】体育の授業で、準備運動に体力向上に結びつくトレーニングを、学年に応じて行う。

重点項目②食育等を推進し、健康な生活を推進する。

- 【方策1】食べ始め10分間を「かみかみタイム」として放送等で呼びかけ、よくかんで食べることを意識できる児童の割合を100%にする。
- 【方策2】栄養教諭による食育等の指導を年1回行う。
- 【方策3】学期に1回以上、朝会等で保健指導や生活を振り返る時間を設け、「早寝・早起き・朝ご飯」の規則正しい生活習慣が確立できる児童を90%以上にする。

重点項目③体育的活動に積極的に参加するよう働きかける。

- 【方策1】体操・水泳・陸上・タグラグビー・マラソン大会等への参加率90%以上を目指す。

学校経営基本理念 『学校だいすき100%！～どの子にも笑顔、よろこび、希望があふれる学校に～』